

2021年1月18日

## 「おにぎりフェスティバル」でギネス世界記録™達成 2月6日読売テレビで放送

読売テレビが協力企業として参加する“OSAKA 子どもの夢”応援事業「第1回 RICE FESTIVAL」がきのう読売テレビ本社1階のイベント会場 10plaza で開かれ、小学1年生から6年生の子どもたち約 1,000 人がオンラインで同時におにぎりを作り「オンラインで同時におにぎりを作った最多人数」(挑戦日時 2021.1.17(日) 12:00)としてギネス世界記録に認定されました。

このイベントは、大阪府が参画している公民連携の取組の 1 つである OSAKA 愛鑑実行委員会が主催したものです。大阪府が公民連携を通じて、SDGs(持続可能な開発目標)の取組みを推進するなか、「子どもたちの世界記録挑戦」を通じて、17 ある SDGs の国際目標のうち、多くの項目達成に寄与する取組みの実施を目的として企画されました。2025 年の大阪・関西万博を前に子どもたちの成功体験の機会を創出すると共に、「やり抜く力」を養い、大阪の「食」の魅力を伝えることが目的です。

吉村洋文大阪府知事の VTR による開会宣言の後、参加した子供たちはオンラインで 3 分以内に同時に三角形、俵型、丸型のおにぎりを 1,022 人で作ることにチャレンジし、見事成功しました。会場には、モニター32 台が並び 1,000 人を超える子どもたちのおにぎりを握る姿がオンラインで映し出されました。



参加した子どもたちからは「嬉しかった」、「初めての経験でギネス世界記録を達成できてうれしい」、「小学校生活の最後にいい経験ができた」などの声が聞かれました。オンライン上で万歳をしたり、ガッツポーズをしたりしている子どもたちの姿もみられました。

開催された1月17日は「おむすびの日」です。阪神淡路大震災が発生した日で、ボランティアの方たちが「おむすび」の炊き出しをしてくれたことに感謝を込め、お米の大切さ・食生活を見直すために「ごはんを食べよう国民運動推進協議会」が2000年に決めました。

なお、この「第1回 RICE FESTIVAL」の様子は、OSAKA 愛鑑のYouTube 公式 CH で生配信（アーカイブ配信で2月6日（土）正午から視聴可能）されましたが、2月6日（土）11:00～11:25 には読売テレビで放送され正式な世界記録の人数は番組で発表されます。

＊「OSAKA愛鑑（めいかん）」

大阪府と府内43市町村が連携し、大阪府内市町村の「ひと・もの・こと」の魅力を発掘し、「オール大阪」として発信・創造を行なう大阪愛に溢れたプロジェクト。公民連携による社会課題解決、企業価値の向上、府民生活のQOL向上等に取り組むと共に、産官学連携により全く新しい価値を生み出すイノベーション創出に取り組む。